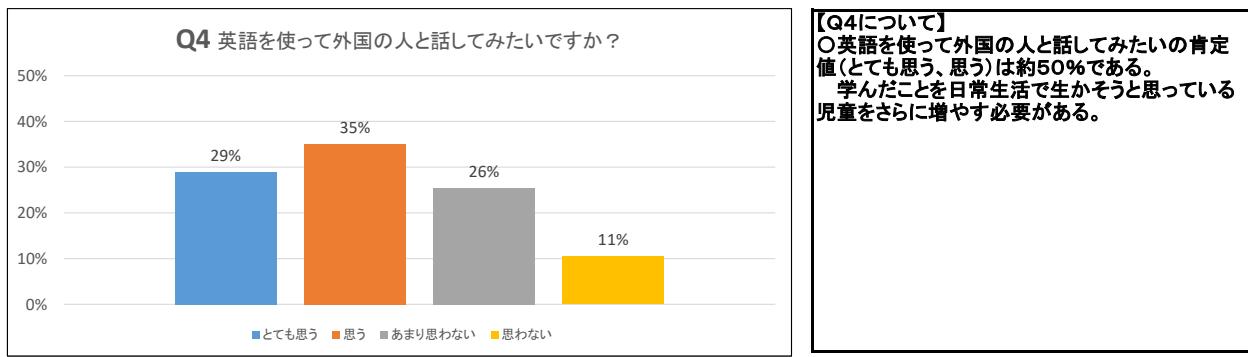
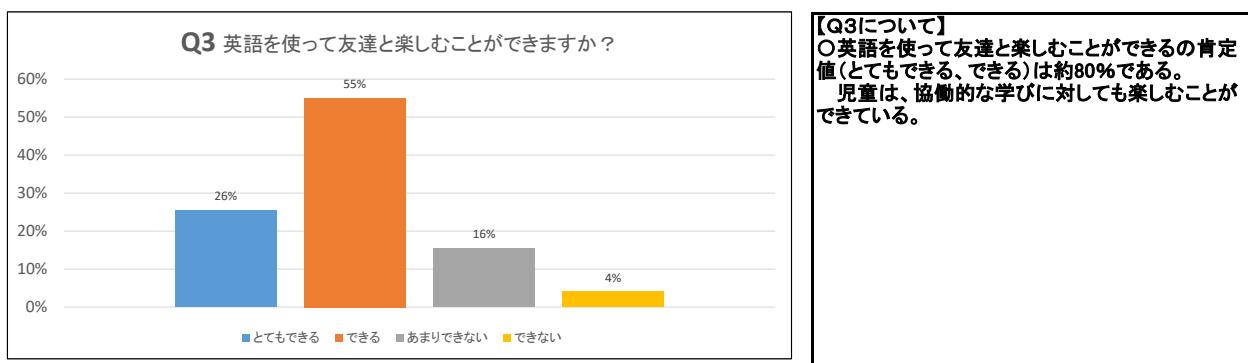
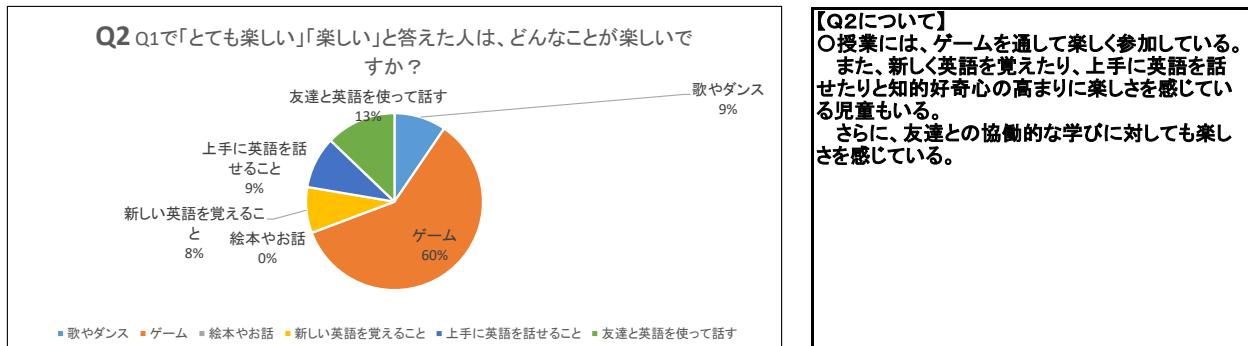
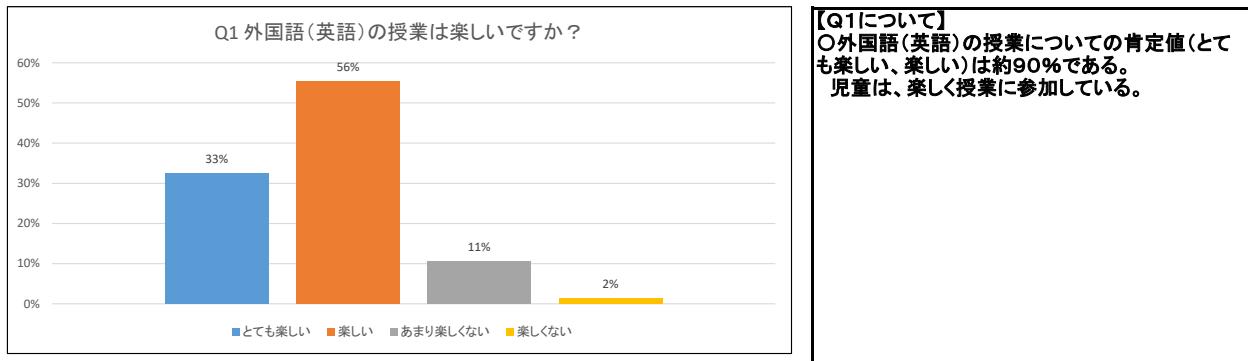


令和6年度外国語(英語)の授業に関する児童用アンケート調査結果の分析・考察(豊川小)



【保護者・学校関係者からの意見・要望等】
○肯定的な意見が多くった。
○対話形式で積極的に発表し、楽しく学べていた。グローバル化が進む中で、単なる英語の知識技能だけではなく、コミュニケーションツールとして学んでいる姿が素晴らしい。
○1年生から英語を学ぶのであれば、英語専科の先生を市内全ての小・中学校に配置し、ALTと一緒に授業することで、正しい発音で話す・聞く力を付けてほしい。

【考察・今後の展望等】
○1年生から実際に合わせて、ALTと一緒に歌や挨拶、ゲーム等様々な活動を通して英語を学ぶことができるため、英語に対する関心・意欲も高く、保護者や地域の評価も高い。
○今後、英語専科の全校配置やより活用しやすい教材の開発や共有できるシステムづくりを進めることでさらに取組の充実が期待できると考える。